

令和6年度決算及び令和8年度予算編成等に関する意見書

決算委員会に付託されました令和6年度決算に関する議案について、審査をする過程での各委員からの意見を踏まえ、委員会として次のとおり取りまとめましたので、令和8年度予算編成及び今後の事務事業の執行において反映されるよう要望します。

- 1 DXの推進と行政運営の効率化 財政の健全化について、既存の枠組みでの改善だけでなく、今後はデジタル技術やAIを積極的に活用した抜本的な行財政改革を推進すること。これにより行政コストの削減に繋げながら、貴重な人的資源を政策立案や市民サービス向上といったより付加価値の高い業務に振り分け、業務の効率化と持続可能な財政運営を実現することを要望する。
- 2 自立した財政構造への転換 依存財源への依存度を軽減するため、市税の確実な徴収に加え、ふるさと納税事業の更なる推進や観光振興など、関係人口の増加による地域経済・産業の活性化を目指し、自力で稼ぐ力を高める施策を積極的に推進することを要望する。
- 3 基金の戦略的活用 各基金を単なる備えとしてではなく、将来の銚子市を形作るための戦略的な投資に活用すること。また、公共施設の維持管理・更新や、人口減少対策に資する事業への投資など、将来を見据えた中長期的な計画を策定し、市民と共有することを要望する。
- 4 総務費 地域活性化起業人制度活用経費について、制度を有効に活用し、地場産品のレシピ提案など「食育」の輪を広げ、幅広く継続的な活動を要望する。地方バス路線運行維持費補助経費については、赤字路線に対する支援を継続し、各路線の停留所やルートなどの再編成をバス会社と協議することを要望する。職員研修関係経費については、職員が減少している中でも県等に派遣する研修を積極的に実施し、広い視野を持った職員を育成する取組を要望する。また、地域おこし協力隊の活動やゼロカーボンシティの進捗など、様々な施策の状況を市民に周知するよう努めること。
- 5 民生費 ファミリー・サポート・センター事業経費について、安心して子育てができる「子育てファーストのまち銚子」として、市民への周知の継続と活動実績を重ね、更なる事業の充実を要望する。

- 6 衛生費 精神科診療所関係経費について、市内唯一の精神科診療所が引き続き地域の精神医療を守れるよう支援の継続を要望する。
- 7 土木費 住宅耐震改修費補助経費について、部分的、簡易的な改修に対しての補助を検討すること。道路改良・整備・修繕経費については、区画線、道路及び歩道の整備の早期対応を要望する。市営住宅維持管理経費については、建て替え、集約化、改修など時代にあった市営住宅の在り方を検討すること。
- 8 消防費 防災士育成の支援を継続すること。また、自主防災組織の支援については、町内会にこだわらず、各避難所を中心とする組織づくりを要望する。
- 9 教育費 子育て世帯について、物価高騰などで生活費が圧迫されていることから、小学校に入学する全ての児童の入学準備に対する支援を要望する。また、中学校遠距離通学支援経費についても引き続き継続することを要望する。銚子資産を活かした「学び」創出経費については、3年間の事業実績と成果を踏まえ、銚子資産を観光振興や地域振興など次の事業にしっかりと繋げていくことを要望する。

令和7年10月7日

決算委員会委員長	加瀬庫蔵
決算委員会副委員長	広野恭代
決算委員会委員	埴保
同	宮崎光子
同	高根一芳
同	石上友寛
同	石神嘉明
同	地下誠幸
同	工藤忠男